
日常的な出来事

如月ケイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日常的な出来事

【Nコード】

N2067G

【作者名】

如月ケイ

【あらすじ】

“僕”の日常のヒトコマです。現実かどうかは読者様のご判断で

…

(前書き)

小説…と言うより散文かもしれません。

気が付いたら、また“落ちて”いた。

物理的にはなく感覚的にだ。

いつもそう…時間は、起きた時、運転中、仕事中関係なく…
ただ自分の思考をアレコレ考察している。

そんな時は沢山の“自分”がいる。

それまでの行動を続けている“自分”、落ちていく感覚を感じている“自分”、すでに考え始めている“自分”、前回の考察を批評している“自分”… e t c e t e r a …

考えている内容はクダラナイ。“生きている意味”…いや“生かされている意味”？

…うん、今日はこれで悩めそうだ。

そう自問自答しながら“無意味な時間”を過ごす。
聞こえてくる雑音は大好きな音楽のみ。

難しい事を理屈で捏ねくりまわす年齢は過ぎたから事実と理想にほんの少しの妥協で“自分”なりの答えを探す

“生かされて…” んだろうか？まだ望みを持っているだけの気もする。

…さてそろそろ“上がる”みたいだ。

“一人”ずつ“自分”が消えていく。それと共に思考が纏まってい
く…

「では、また…」

最後の“一人”に挨拶。“僕”の頭にはただただ思考過程の羅列
…いつまでも結論は出ない“無意味な時間”…そんな時間も一興…

結論が出るほど浅い生き方をしたくはないからね。

そうやって繰り返し繰り返し“落ちる”事で、いつか“上がれ”な
くなるかもしれない。

いつかそうなる愉しみを期待して少し口角が上がる。
もしかしたらそれが“…の意味”なのかもしれない…

(後書き)

初投稿です。ものすっくすくドキドキしです(ノ_T)(
まとまらない文章を最後まで読んでいただきありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2067g/>

日常的な出来事

2010年10月28日08時06分発行